



# 第7回フードバンク こども応援全国プロジェクト 活動報告書



一般社団法人全国フードバンク推進協議会



# 給食のない長期休みの期間にこそ子どもたちを支援したい

一般社団法人全国フードバンク推進協議会は、2021年から給食のない夏休みや冬休み期間中に「フードバンクこども応援全国プロジェクト」を実施しています。

「フードバンクこども応援全国プロジェクト」は子どものいる困窮世帯への食料支援を全国拡大するために加盟フードバンク団体とともに実施しており、多くの企業・団体・個人の皆様からのご支援により、この度7回目のプロジェクトを実施することができました。

本プロジェクトでは、ご賛同いただいた協力企業の皆様からたくさんの食品をご寄贈いただいたことで、41,433世帯の子育て世帯に食品を届けることができました。

本プロジェクトを支えてくださった皆様への感謝をこめて、ご報告させていただきます。

## ■協力企業の皆様 ※アルファベット順

 アサヒグループ食品株式会社	 Coca-Cola BOTTLERS JAPAN INC.	 創業明治37年 塩水港精糖株式会社 ENSUIKO SUGAR REFINING CO., LTD.
 FMG MISSION	 GAF 岐阜アグリフーズ株式会社	 はたけのみかた
 健康にアイデアを meiji	 meito	 mizkan やがて、いのちが変わるもの。
 素材、きわだつ。 モランボン	 かがやく“笑顔”のために morinaga 森永乳業	 plaisir
 Shin-u	 TAIHO 大鵬薬品	 R 理研ビタミン株式会社
 おいしさのみちをひらく YOUKI	 全農	

企業の皆様からのご支援のおかげで、本プロジェクトにて41,433世帯に食の支援を行うことができました。ご提供いただいた食品は参加フードバンク団体様を通して支援を必要とする世帯に提供いたしました。

## ■参加フードバンク団体の皆様

第7回フードバンクこども応援全国プロジェクトでは、過去最高となる44の加盟フードバンク団体様にご参加いただきました。全国のフードバンク団体様にご参加くださったおかげで、本プロジェクトでは41,433世帯に食の支援を行うことができました。

誠にありがとうございました。

- NPO法人フードバンクイコロさっぽろ
- 認定NPO法人フードバンク岩手
- 一般社団法人フードバンクいしのまき
- NPO法人フードバンク茨城
- NPO法人フードバンクあしかが
- NPO法人フードバンクネット西埼玉
- NPO法人フードバンクいるま
- NPO法人フードバンクふなばし
- NPO法人フリースタイル市川
- とうかつ草の根フードバンク
- NPO法人フードバンク調布
- NPO法人フードバンクTAMA
- NPO法人フードバンク八王子えがお
- NPO法人フードバンク狛江
- 認定NPO法人フードバンク湘南
- フードバンクにいがた
- 新潟県フードバンク連絡協議会
- フードバンクしばた
- NPO法人NPOホットライン信州
- 認定NPO法人フードバンク山梨
- NPO法人POPOLO
- NPO法人フードバンク愛知
- 一般社団法人フードバンクびわ湖
- フードバンク泉佐野  
(NPO法人キリンこども応援団)
- 認定NPO法人セカンドハーベスト京都
- フードバンク神戸  
(NPO法人神戸こども食堂ネットワーク)
- NPO法人フードバンク奈良
- NPO法人フードバンク和歌山
- 順正デリシャスフードキッズクラブ  
(学校法人 順正学園)
- 認定NPO法人ハーモニーネット未来
- NPO法人フードバンク山口
- フードバンクうわじま
- NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン
- フードバンクありあけ
- NPO法人いるか
- NPO法人フードバンク飯塚
- NPO法人フードバンクさが
- 一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき  
(つなぐBANK)
- フードバンクひのくに
- フードバンクみやざき  
(一般社団法人LALASOICAL)
- フードバンクてしおて  
(NPO法人てしおて)
- フードバンクそお
- フードバンク大隅
- NPO法人フードバンク奄美



認定NPO法人セカンドハーベスト京都



認定NPO法人フードバンク山梨

## ■支援実績

実施時期：2024年7月1日～2024年8月31日  
支援対象：子どものいる困窮世帯

支援世帯数合計  
**41,433世帯**

直接支援\*  
**27,556世帯**

間接支援\*  
**13,877世帯分**

\*直接支援：子ども食堂等の他団体への提供分を除いた、自団体から支援世帯へのパントリー活動や配送による延べ支援世帯数（お弁当は除く）

\*間接支援：パントリー活動等を行う子ども食堂等、他団体へ提供した食品の重量を世帯数に換算

## ■活動の様子

### ①企業様からの食品寄贈

今回のプロジェクトでも、たくさんの食品を寄贈していただきました。  
おかげさまで、41,433世帯に食料を提供することができました。



認定NPO法人フードバンク山梨



認定NPO法人セカンドハーベスト京都

### ②提供する食品の箱詰め

参加フードバンク団体様から子育て世へ食品を箱に詰めて送っていただきました。



NPO法人いるか



NPO法人フードバンク茨城

### ③フードバンク団体の活動の様子

フードバンク団体のスタッフやボランティアの皆様をはじめ、たくさんの方々にご協力いただきました。



NPO法人フードバンク奈良



認定特定非営利活動法人フードバンク岩手



NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン



認定NPO法人セカンドハーベスト京都

### ④食品のお渡し・発送

箱詰めした食品を子育て世帯へ直接配送する他、各地のフードパントリーや子ども食堂等を通じて、食品支援を実施しました。



特例認定特定非営利活動法人フードバンク愛知



フードバンクそお  
(財部町身体障害者協議会)



## ■団体様へのインタビュー

プロジェクトに参加されたフードバンク団体様に、インタビューを実施しました。

インタビューにご協力くださった、団体様の記事の内容を一部抜粋して掲載しています。その他の団体様の記事は弊会HPよりご覧いただけます。（URL：<https://www.fb-kyougikai.net/kodomoouenproject-7>）

### 〈NPO法人フードバンク奈良 代表理事 平川様〉

Q.今回の夏のプロジェクト期間中は具体的にはどのような活動を行いましたか

7月19日から1週間かけて奈良市内8箇所で983世帯へ食品を配布するフードパントリーを実施いたしました。カレーやお菓子なども喜んでもらえそうなもの、一世帯にバランス、バリエーションなど工夫しながら必要に応じて購入して箱詰めをし、お米は非常に喜ばれるので、一家庭に2キロを入れました。



Q.フードバンク奈良様の普段の活動内容を教えてください

大きく分けて2つ、奈良県内のこども食堂、福祉施設向けの食品提供活動と奈良市内の生活に困窮している子育て家庭に食品を提供する活動をしています。

活動拠点はこれまで2箇所、今回新たに1箇所増え3箇所となっています。

奈良県内のこども食堂、社会福祉協議会、福祉施設に月に2回食品をお渡ししており、合わせて奈良市からの委託事業として、ひとり親家庭、就学援助受給世帯、生活保護世帯の18歳以下のお子さんのいる生活が厳しいご家庭へフードパントリーを行っています。

春夏冬の休みに合わせて年3回、市内8カ所の会場でフードパントリーを行っています。地域の民生委員の方、地区社会福祉協議会、NPO団体の皆さまに協力いただいて食品を配布しています。今年度から、年3回のフードパントリー以外に、臨時のフードパントリーも行っています。

奈良市では行政がLINEを活用しており、奈良市内のひとり親世帯は3,500世帯ほど、そのうちLINEに2,300世帯登録、フードパントリーの案内を出すと980-1,000世帯の申し込みがあるんです。最近パンの工場からの食品提供があり、賞味期限は3日くらいですが、1,000個の場合は1世帯10個で100世帯先着順に申し込みをLINEで案内して配布しています。

その他には野菜、果物をいただいた際には県内のこども食堂、福祉施設に提供しています。

Q.ホームページの様々な箇所に「もったいないをありがとうに」という言葉がありますがその思いを教えてください。（森田）

立ち上げ当時、フードバンク奈良は、食品ロスを解決したいという環境の側面から参加された方と、こども食堂や福祉活動を行なっている困っている人の力になりたい方たちが集まった団体でした。

そこから、食品ロスになるもったいないものを、必要とする人にお渡ししてありがとうにかえていくという活動にしたいという思いが込められています。



## ■団体様へのインタビュー

〈認定NPO法人ハーモニーネット未来

副理事長  
事務局長

増岡様  
藤原様

〉

Q.今回の夏のプロジェクト期間中は具体的にはどのような活動をされていましたか

フードバンクこども応援全国プロジェクト期間中は、月に1回の食料配布を行っています。

7月と8月にはそれぞれ2回の配布を実施いたしました。配布方法には配送と手渡しの2通りがあり、配送では7月8月に106世帯分対応しました。さらに、事務所での手渡しでは約285世帯に配布を行い、引き続きサポートを行っています。



Q.活動当初はどのような活動をされていましたか

1987年、笠岡子ども劇場として設立し、活動当初は親子で生の舞台を楽しむ機会を主に提供していました。

活動を拡大する中で、国の制度だけでは困っている人々に十分な支援ができないことに気づきました。

そのため、1999年に特定非営利活動（NPO）法人格を取得し、社会の様々な課題により細やかに対応することを決めました。

現在、私たちは設立から今年で37年目を迎え、こどもから高齢者まで幅広い世代の人々が安心して自分らしく生活できるよう、様々な事業を展開しています。すべての人がより良い生活を送れるよう、心を込めて支援を続けています。



Q.様々な活動に取り組む中でやりがいとはどのようなものがありますか

私たちは、支援者と支援を受ける人との間に隔たりを作らず、フラットな関係を大切にしています。お互い様の精神で、皆が喜びを共有できる形を目指しています。そのため、支援を受ける方々からの感謝の言葉は私たちのやりがいになっています。

今回のフードバンクこども応援全国プロジェクト期間中にも「夏休み期間中に入り、給食がなく、お昼ご飯を作らなきゃいけないためすごく助かりました。」や「今年の諸物価高騰などが原因でお米が中々買うことができなかったのが助かります。」「ひとり親になり、子育てしながら毎日孤独を感じていたけれど、私たちのためにたくさんの人が動いてくださっていると思うと感謝の気持ちでいっぱいです」という声を聞き、嬉しく感じました。

このような活動を継続して取り組むことで、私たち一人ひとりが心の豊かさや人としての成長を感じることができます。

また、課題に対してどのように行動するかを考え、実際に行動に移す機会をいただいていることに感謝し、今後も活動していきます。

# ■全国フードバンク推進協議会の活動概要

全国フードバンク推進協議会は、フードバンク活動の推進のために、政策提言活動やフードバンク団体の育成などを行なっています。

今後とも企業様や加盟フードバンク団体との連携を通じ、食品ロスの削減と貧困問題解決に向けて活動してまいります。

## 政策提言・調査研究

海外では活発に行われているフードバンク活動ですが、日本ではまだ歴史が浅く、活動を推進するための法の整備も十分ではありません。そのため全国フードバンク推進協議会では関係省庁への政策提言や調査研究事業を行っています。



## フードバンク団体の育成

フードバンク団体の団体数の増加や各団体の基盤強化のために、フードバンク団体への情報提供、コンサルティング、研修会の開催、新設団体の立ち上げ支援を行い、フードバンク団体の活動をサポートしています。



フードバンク活動が  
持続的に発展できる  
豊かな土壌を  
作ります

## 広報活動

フードバンク活動の認知度や信頼性を高めるため、フードバンクこども応援全国プロジェクト等を通して普及啓発活動に取り組んでいます。



## 資源の分配

全国各地のフードバンク団体と企業とのマッチングの窓口となることで、食品や活動資金、知的財産等、フードバンク活動の推進に必要な資源の分配を行っています。





一般社団法人

**全国フードバンク推進協議会**

[www.fb-kyougikai.net/](http://www.fb-kyougikai.net/)

〒171-0014

東京都豊島区池袋2丁目61-4 エヌアイビル 3F

Tel: [03-6912-9444](tel:03-6912-9444)

Email: [info@fb-kyougikai.net](mailto:info@fb-kyougikai.net)

Facebook : <https://www.facebook.com/foodbankalljapan/>

X (旧Twitter) : <https://twitter.com/fbkyougikai11>

弊会HP



ご寄付について



X(旧Twitter)



Facebook

